表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

I　「調査票」における表側「特別支援学校小学部」の「完全給食」のうち「上記以外」、表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

J　「調査票」における表側「特別支援学校小学部」の「補食給食」のうち「うち支弁区分Ⅱ」、表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

K　「調査票」における表側「特別支援学校小学部」の「補食給食」のうち「上記以外」、表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

L　「調査票」における表側「特別支援学校小学部」の「ミルク給食」のうち「うち支弁区分Ⅱ」、表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

M　「調査票」における表側「特別支援学校小学部」の「ミルク給食」のうち「上記以外」、表頭「交付金の対象となる児童数」の欄の数

五　生活保護費

町村部人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア及び算式イにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\frac{[B + \{C - (D \times 0.974)\} \times 1.000] \times 100}{A}$$

D × 0.974 及び｛C － （D × 0.974）｝× 1.000 に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

［略］

［２～５　略］

六　社会福祉費

人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア、算式イ及び算式ウにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\frac{B \times 69.19}{A}$$

［略］

算式イ

$$\frac{B \times 64.74}{A}$$

［略］

六　生活保護費

町村部人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア及び算式イにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\frac{[B + \{C - (D \times 0.980)\} \times 1.013] \times 100}{A}$$

D × 0.980 及び｛C － （D × 0.980）｝× 1.013 に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

［同左］

［２～５　同上］

七　社会福祉費

人口

1　密度補正に用いる密度は、次の算式ア、算式イ及び算式ウにより算定した数（小数点以下三位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$\frac{B \times 70.27}{A}$$

［同左］

算式イ

$$\frac{B \times 67.73}{A}$$

［同左］